

# 草の根 通信

VOLUME  
97

*Kusanone Tsushin*

[2018年12月発行]

第28回日米草の根交流サミット2018シアトル・ワシントン州大会  
開会式典会場・ブレイク島にて



特集

## シアトル・ ワシントン州大会開催報告

・TOMODACHI - CIE 日米草の根交流サミット・ワシントン州大会

# Think Big, Act Honestly

私たちが大切に受け継ぐ価値観は、  
所期奉公、処事光明、立業貿易の「三綱領」です。  
これから切り拓く「つぎ」のステージでも、  
大きな視野や構想を忘れず、正々堂々と誠実に。  
ビジネスを通じてより良き社会のために尽くしたい。  
私たち三菱商事の永遠の使命です。

動き出した「つぎ」にご期待ください。



特集

# 第28回日米草の根交流サミット 2018シアトル・ワシントン州大会

## 成功裡に終了しました！

2018年9月18日(火)から25日(火)の8日間、「第28回日米草の根交流サミット2018シアトル・ワシントン州大会」はシアトルを含む、ワシントン州内の各地の12市および2地域(受入れ学校)で開催されました。開催にあたり、在シアトル総領事館を始め、共催のワシントン州日米協会には多大なるご協力を頂きました。

イチロー選手が所属するマリナーズや任天堂などで知られるシアトルですが、シアトル及びワシントン州にはその昔から日本移民が多く居住していたこともあり、この地域と日本との関係は長い歴史を有します。現在、シアトルや周辺都市は国際AI都市と呼ばれ、ITを中心とする革新産業が発展し、国際色豊かに進化を続けています。また、州内には他にも産業基地として発展する都市や自然豊かな美しい町が点在し、経済と自然とが共存する地域です。アメリカの北西部の清々しい風のようなノースウェスタン・ホスピタリティを存分に満喫し、日米交流を体験しました。



## 大会スケジュール

9/18 (火)	日本からシアトルへ ワシントン州日米協会ボランティアによるシアトル・ウォーキングツアー	ザ・ウェステイン・シアトル泊
9/19 (水)	午前～午後 ローカルツアー (5コースから選択、または自由) ● ボーイング工場 ザ・フューチャー・オブ・フライト&ボーイングツアー ● 『ツインピークス』とワイン&ビール ● シアトル廃墟の地下空間とセーフコ球場 ● 日系アメリカ人の歴史とインターナショナル・ディストリクト ● シアトルのビジネス 16時出航～ Argosyクルーズ上及びブレイク島・ティリカムヴィレッジにてオープニング式典&歓迎レセプション	ザ・ウェステイン・シアトル泊
9/20 (木)	午前 地域分科会へ出発・地域分科会開始	ホームステイ
9/21 (金)	終日 地域分科会	ホームステイ
9/22 (土)	終日 地域分科会／ホストファミリーと過ごす	ホームステイ
9/23 (日)	午後：ハイアット・リージェンシー・レイク・ワシントンに集合 夕刻：クロージング式典&フェアウェルパーティ	ハイアット・リージェンシー・レイク・ワシントン泊
9/24 (月)	シアトルから日本または、各ポスト・サミット・オプション・ツアーへ	
9/25 (火)	午後 成田空港着 成田から各地へ	

## 大会参加者数 1,868名

- ・日本からの参加者：159名
- ・オープニング式典&歓迎レセプション：305名(日本からの参加者159名含む)
- ・ホスト・ファミリー：402名(115家庭×3.5人)
- ・地域分科会でのキーパーソン&ボランティア：210名(12市+2地域×15人)
- ・地域での関連イベント：490名(12市+2地域×35人)
- ・クロージング式典&フェアウェルパーティ：500名(日本からの参加者159名含む)
- ・ワシントン州日米協会準備実行委員・ボランティア：120名

## 主催団体

- ジョン万次郎ホイットフィールド記念国際草の根交流センター (CIE)
- CIE-US
- ワシントン州日米協会 (JASSW)

## 第1日目 9月18日(火) シアトルに到着!

日本からの参加者は直行便2便、ポートランド経由便、カナダ・バンクーバー経由便の計4便に分かれてシアトル・タコマ国際空港へ到着。午前中に到着する直行便利用参加者のために、ボランティアたちがシアトル市内ウォーキングツアーを用意。ホテル周辺の名所を巡りました。今回は、万次郎子孫の中濱家から3名が参加し、ホイットフィールド家からは5名、ペリー家から1名も続々とシアトルに集合しました。



ボランティアの方たちが空港でお出迎え

## 第2日目 9月19日(水) ローカル・ツアー



ボーイング工場VIPツアー



ビジネスツアーで訪れたamazon go



日本人文化コミュニティーセンター

どんよりとした曇り空の朝、シアトルらしい5つのローカルツアーへ出発。時間の経過につれ日差しが出るというシアトルの乾季特有の素晴らしい天候に恵まれました。「ボーイング工場」のVIPツアーでは通常コースとは違うグラウンドレベルからの見学コース巡り、「ビジネスツアー」では、急遽アマゾンが加わり、スターバックス、マイクロソフトとシアトルを代表する企業の本社を見学しました。ドラマ「ツインピークス」の舞台を巡るツアーでは郊外の美しい自然と全米2位の生産量を誇るワシントン州のワインを楽しみました。「アンダーグラウンドツアー & SAFECOツアー」ではシアトルの町の歴史を地下から巡り、イチロー選手の在籍するSAFECO球場のツアーを楽しみました。「日系アメリカ人の歴史」を学ぶツアーには、主に中学生や高校生が参加し、学校では習わない史実を知ることができました。

## オープニング式典/歓迎レセプション at Argosyクルーズ船

すっかり晴れ渡った午後、シアトルのウォーターフロントからArgosyクルーズ船でシアトル酋長の生誕の地と言われるブレイク島へ向かいました。乗船後直ぐに船上で式典が始まるという、今までにない趣向で開催されました。

船上では、開催地を代表して、ワシントン州副知事サイラス・ハビブ氏とシアトル市助役シェファリ・ラガナサン氏が挨拶されました。出航後、ペリー提督子孫のマシュー・ペリー氏によるスピーチ、TOMODACHI-CIEプログラムより参加の奈良県立<sup>うねび</sup>畝傍高等学校の生徒たちによる「日系アメリカ人についてと日米交流」についてのプレゼンテーション、高知県で開催されている「万次郎英語弁論大会」の特別賞受賞者の中学生・高校生によるスピーチ披露と続きました。



ワシントン州副知事  
サイラス・ハビブ氏



シアトル市助役  
シェファリ・ラガナサン氏



ペリー提督子孫  
マシュー・ペリー氏



奈良県立畝傍高等学校の  
生徒によるプレゼンテーション



万次郎英語弁論大会  
特別賞受賞者  
小松広美さん



万次郎英語弁論大会  
特別賞受賞者  
大崎日南子さん

## オープニング式典/歓迎レセプション atティリカム・ヴィレッジofブレイク島

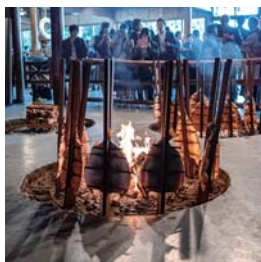
ブレイク島のティリカム・ヴィレッジでは先住民族の歓迎の儀式として貝のスープが振る舞われ、それをいただきます。歓迎を受けた礼儀として、食べ終わった貝殻を地面に落とし、足で踏みつけます。島は貝殻で覆われており、訪れたゲストの数を物語っています。続いて、ロングハウス内では、地元で獲れたサーモンの伝統的な炭火焼きをメインに、アメリカンスタイルの夕食をいただき、先住民族のショーを楽しみました。



桟橋からトーテムポールの入口をくぐりブレイク島「ティリカム・ヴィレッジ」へ



先住民から振舞われる貝のスープ。食べ終わった貝殻は、その場で地面に落とし砕くのがティリカム・ヴィレッジ流



囲炉裏の炭火で焼かれるサーモンの開き焼き。ネイティブ・アメリカン直伝のこの調理法は、ここでしか食べるのできない一品です。



先住民族の伝統的音楽とダンスショー

## 来賓者および主催によるスピーチ atティリカム・ヴィレッジofブレイク島

続いて来賓者および主催によるスピーチ、毎年恒例の万次郎子孫とホイットフィールド船長子孫による地球儀の交換儀式が行われ、サミットの開催を祝福しました。シアトルへ戻る船上では黄昏時に映える美しいシアトルの夜景を楽しむことができました。



大会準備実行委員会共同委員長及びワシントン州議員のシャロン・トミコ・サントス氏



日本国大使館公使 島田文裕氏



在シアトル日本国総領事 山田洋一郎氏



中濱万次郎5代目子孫 中濱京氏



ホイットフィールド6代目子孫 スコット・ホイットフィールド氏



CIE 理事長 河野雅治氏



地球儀の交換では、中濱万次郎6代目の中濱知靖氏が中濱家を代表してスコット氏と交換式を務めた。

第3～5日目 9月20日(木)～22日(土)

## 地域分科会 ホームステイを含む文化交流プログラム



9月20日草の根サミットのハイライトである地域分科会に参加者たちは出発。

シアトル周辺の都市及びワシントン州内の14地域で行われました。それぞれの地域分科会では、地域ならではの工夫に富んだプログラムが提供されました。その土地の文化に触れ、ホストファミリーや各地域の人々との交流を深める3泊4日を過ごしました。

### シアトル



日本からの  
参加者数  
10名

- スターバックス・コーヒーを飲みながら市内散策
- ジャズコンサート
- ワシントン州大学散策
- BBQパーティ

### ヴァンション・アイランド



日本からの  
参加者数  
10名

- ポイント・ロビンソン・ツアー
- ムカイ邸でのウェルカムパーティ
- ボートツアー
- ヴァンション・ヘリテージ博物館レセプション
- ムカイ・ファーム&ガーデン・ヴァンション・ジャパン・フェスティバル参加

### ベルビュー



日本からの  
参加者数  
13名

- 市庁舎での歓迎式
- 市長面会&市庁舎見学
- ベルビュー・スクエア・モールでのショッピング
- 公園ツアー

### レントン



日本からの  
参加者数  
5名

- ジミ・ヘンドリックス・メモリアル
- 市内散策
- レントン歴史博物館見学
- 市庁舎見学

### オーバーン・ケント



日本からの  
参加者数  
5名

- スース・クリーク植物園&ヘリテージセンター見学
- チョコレート工場ツアー
- オータム・アーツ&クラフト見学
- メリーオールソン農場見学

### タコマ



日本からの  
参加者数  
8名

- 市長面会
- ワシントン大学タコマ校見学
- 市内散策
- 動物園&水族館や歴史博物館見学
- アイスcream・ソーシャル

### レイクウッド



日本からの  
参加者数  
5名

- ピアース大学でプラネタリウム観覧と歓迎パーティ
- レイクス高校訪問
- チェニー野球スタジアム見学
- レイクウッド歴史協会ツアー

### オリンピア



日本からの  
参加者数  
8名

- 議事堂キャンパスツアー
- 歓迎式
- 市内小学校訪問
- 先住民地区リゾート見学
- ピクニックパーティ

ポート・タウンゼンド



- トーテム・ツアー ● 歓迎パーティ ● 海洋センター見学
- ウォーターフロント散策 ● バードウォッチング

日本からの  
参加者数  
7名



セクイム



- ジェイムスタウン散策 ● トーテム・ツアー ● 市長面会と歓迎パーティ
- サタデーマーケット&ガーデン散策 ● ピックボール試合観戦

日本からの  
参加者数  
3名



エレンズバーグ



- セントラルワシントン大学訪問
- フロンティア・ヴィレッジ&ロデオ・グラウンド・スタンド見学
- アンダーソン・ハイ&グレイン見学 ● 市内散策

日本からの  
参加者数  
7名



モーゼスレイク



- 市長面会 ● 飛行試験場&三菱航空機MRJ見学
- ハイキング ● 野点

日本からの  
参加者数  
7名



## TOMODACHI-CIE 日米草の根交流サミット・ワシントン州大会

### マウント・バーノン高校 敵傍高等学校向けプログラム 18名

今回もTOMODACHIイニシアチブの助成を受けて、奈良県敵傍高等学校から15名の生徒と教員2名、そして三菱商事から応援引率1名がマウント・バーノン高校(MVHS)で交流を図りました。MVHS主催のウェルカム集会では、開会式典で披露した日系アメリカ人の歴史と日米関係に関するプレゼンテーションの完成版をMVHSの生徒たちのほか地元の人たちや中学生の前で披露しました。マウント・バーノンはシアトルから北へ1時間、カナダとの国境に近く、山と海に囲まれた自然豊かな町です。そこで生徒たちはアメリカの高校生活と日常生活を存分に体験し、親交を育みました。



敵傍高校生徒によるプレゼンテーション アメリカンフットボール試合観戦

## 福島県から2校の中学校が参加!

### タイイー中学校 葛尾中学校&川内中学校向けプログラム 31名

アトランタ大会に続き、福島県からは2つの中学校が参加しました。葛尾村立葛尾中学校からは修学旅行として生徒9名と教員4名、そして川内村立川内中学校は学校行事の一環として生徒15名と教員3名、いずれもほぼ全校生徒が参加しました。両校を受け入れたタイイー中学校は、シアトルから車で東へ20分ほどにあるベルビュー市内にあります。近郊のIT企業に勤める家庭の子女たちが多く通っており、人種も多様で、アジア系の生徒が半数を占めるという学校です。日本の学校とは違う現地の中学校で実際に授業に参加し、ホストファミリーの温かさに触れ、充実した異文化交流を体験しました。



生徒たちによるそれぞれの学校及び地域紹介プレゼンテーション



バドミントン交流試合

「上を向いて歩こう」合唱

第6日目 9月23日(日)

## クロージング式典&フェアウェルパーティ

サミット大会を締めくくる今回のクロージング式典&フェアウェルパーティは、レントンにあるボーイング737専用工場とワシントン湖に沿って広がる緑豊かな公園に挟まれたハイアット・リージェンシー・レイク・ワシントンで開催されました。シアトル郊外でもあることから、多くのホストファミリーが参加し、総勢約500人が集う中、海軍バンドによる演奏と共に式典が始まりました。



ホストファミリーともこれでお別れ。  
各々、写真撮影やアドレスの交換など別れを惜しんでいました。





式典では、総領事や来賓者の挨拶、地域分科会キーパーソンへの日本人形贈呈のほか、中学生生徒たちによる迫力のあるよさこい踊り（南中ソーラン節）が披露されました。

また、2019年の開催地の代表として兵庫県産業労働部長片山安孝氏が兵庫県マスコットの「はばたん」と共に駆けつけ、兵庫県と姫路市の素晴らしい魅力の紹介に、会場の皆は次回開催に期待を示していました。



地域分科会キーパーソンへの日本人形贈呈



在シアトル総領事 山田洋一郎氏



ワシントン州日米協会理事長  
元シアトル港湾局最高責任者  
ティ・ヨシタニ氏



ベルビュー市長  
ジョン・チェルミニアック氏



シアトル港湾局委員長  
コートニー・グレゴワール氏



ワシントン州日米協会専務理事  
デール・ワタナベ氏



CIE-US 理事長  
ジェームズ・ケリー氏



ワシントン州日米協会次期会長  
カリン・ザーク・ブラック氏



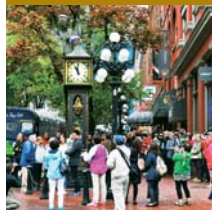
兵庫県産業労働部長 片山安孝氏と  
兵庫県マスコット はばたん

## 第7日目 9月24日(月)祝 ポスト・サミット・オプション・プログラム

大会後、今回はアメリカ北西部の文化により深く触れたいという参加者のために2つのコースと、ジョン万次郎が暮らした町を訪れるコースの3つのポスト・サミット・オプション・プログラムが開催されました。

- ① 山と海に囲まれた自然豊かなカナダ・バンクーバー
- ② 全米で最も住みやすい都市オレゴン州ポートランド
- ③ 万次郎の足跡をたどるフェアヘイブンと古都ボストン

12名参加



カナダ・バンクーバー

7名参加



ポートランド

11名参加



ボストン

# 「ジョン・マンと呼ばれた男～中濱万次郎」展 — 高知県立坂本龍馬記念館で開催 — 2018年12月29日(土)～2019年2月24日(日)



高知県立坂本龍馬記念館  
外観(上空より):本館(左)、新館(右)

観覧料: 大人700円 高校生以下無料

14歳で仲間とともに漂流した漁民万次郎は、アメリカの捕鯨船に救助され、その後アメリカの人々にはジョン・マンと呼ばれ、帰国後は中濱姓を名乗るようになった中濱万次郎。その運命的で前向きな生涯を時代とともに紹介し、その人となりを探ります。万次郎が、恩人のホイットフィールド船長と、ブルック大尉(咸臨丸技術アドバイザー)に宛てた直筆の手紙が今回日本で初公開されます。



漂異記畧 龍馬本 巻3-005(小)



Tattnell Letter to Brooke Side

## 関連企画

### 「名を求めなかった男・ジョンマン」

講師: 山本 一力(作家)  
日時: 2019年1月26日(土) 13:00～  
会場: 新館1Fホール  
定員: 120人(無料、受付先着順)

高知出身の直木賞作家・山本一力さんは中濱万次郎の国内外での足跡を訪ね、入念な取材を基に、幼少期から米国の捕鯨船に救助され成長していく万次郎の人生を著書『ジョン・マン』で描いている。取材、執筆を通じた万次郎の生涯と彼への思いを語る。

### 「幕末と帆船～万次郎が歩んだ道」

講師: 草柳 俊二(高知工科大学名誉教授)  
日時: 2019年2月9日(土) 13:30～15:30  
会場: 新館1Fホール  
定員: 60人(無料、受付先着順)

お問い合わせ: 高知県立坂本龍馬記念館 〒781-0262 高知市浦戸城山830  
TEL: 088-841-0001 担当: 学芸課長 前田 由紀枝

# 第29回日米草の根交流サミット2019 — 兵庫・姫路大会 — 2019年6月25日(火)～7月1日(月)

兵庫県・姫路市のご協力を頂き、準備を着々と進めております。また、10市の地域分科会が決定し、各市でそれぞれの特徴を生かしたプログラムの用意が進められております。

同時に同窓会も企画・準備しております。

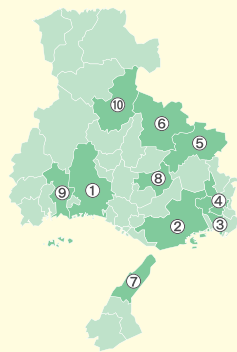
同窓会開催日: 2019年6月25日(火) 場所: ホテルモントレー姫路(予定)



姫路城

## 兵庫・姫路大会地域分科会

- ①. 姫路市
- ②. 神戸市
- ③. 西宮市
- ④. 宝塚市
- ⑤. 篠山市
- ⑥. 丹波市
- ⑦. 淡路市
- ⑧. 加東市
- ⑨. たつの市
- ⑩. 朝来市



# 第30回日米草の根交流サミット2020 — フィラデルフィア大会開催日決定! — 2020年10月6日(火)～10月13日(火)



独立記念館



Signers' Hall

次回アメリカでの開催地、フィラデルフィア大会の開催日が決定しました。フィラデルフィアはペンシルバニア州の最大都市であり、アメリカ東海岸でもニューヨーク、ワシントンDCに並ぶ有数の都市です。フィラデルフィアはアメリカの植民地時代から既に重要な拠点として発展し、アメリカ独立宣言が行われたアメリカ合衆国最初の首都でした。また、フィラデルフィアはそれ自体が博物館のような街です。フィラデルフィア美術館、バーンズ美術館、ロダン美術館をはじめ、名門ペンシルバニア大学やテンプル大学、万次郎所有だったと言われる「漂異紀畧」を保管しているローゼンバック美術館もあります。

共催はフィラデルフィア日米協会。同協会が管理する日本庭園「松風荘」は日米交流の歴史そのものであり、地域への日米文化交流に大きく貢献しています。



あたたかい空へ。あたらしい空へ。

**ANA** Inspiration of JAPAN

A STAR ALLIANCE MEMBER 

国内線のお問合せ ☎ 0570-029-222 (全国一律料金) 国際線のお問合せ ☎ 0570-029-333 (全国一律料金)

[www.ana.co.jp](http://www.ana.co.jp)

寄附協賛企業一覧 (五十音順) List of Corporate sponsors of CIE Japan

**AISIN**

アイシン精機株式会社  
AISIN SEIKI Co., Ltd

**AICHI STEEL**

愛知製鋼株式会社  
AICHI STEEL CORPORATION

総合教育  
生涯学習機関  **ECC**

株式会社ECC  
ECC Co., Ltd.

100年をつくる会社  
 **鹿島**

鹿島建設株式会社  
Kajima Corporation

**kikkoman**

キッコーマン株式会社  
Kikkoman Corporation

**JTEKT**

株式会社ジェイテクト  
JTEKT CORPORATION

**ANA**

全日本空輸株式会社  
All Nippon Airways Co., Ltd.

**DAIKIN**

ダイキン工業株式会社  
Daikin Industries, Ltd.

**DENSO**

株式会社デンソー  
DENSO CORPORATION

**DOUTOR**

株式会社ドトールコーヒー  
Doutor Coffee Co., Ltd.

**豊田合成**

豊田合成株式会社  
TOYODA GOSEI CO., LTD.

**TOYOTA**

トヨタ自動車株式会社  
TOYOTA MOTOR CORPORATION

**豊田自動織機**

株式会社豊田自動織機  
Toyota Industries Corporation

**豊田通商**

豊田通商株式会社  
Toyota Tsusho Corporation

**TOYOTA**   
FINANCIAL SERVICES

トヨタファイナンシャル  
サービス株式会社  
TOYOTA FINANCIAL SERVICES  
CORPORATION

**トヨタ紡織**

トヨタ紡織株式会社  
TOYOTA BOSHOKU  
CORPORATION

**NIFCO**

株式会社ニフコ  
Nifco Inc.

**NYK LINE**

日本郵船株式会社  
NIPPON YUSEN KABUSHIKI  
KAISHA (NYK LINE)

**HINO**

日野自動車株式会社  
Hino Motors, Ltd.

**FUJITSU**

富士通株式会社  
Fujitsu Limited

**brother**

ブラザー工業株式会社  
BROTHER INDUSTRIES, LTD.

**MS&AD**  三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社  
Mitsui Sumitomo Insurance  
Company, Limited

**三井住友銀行**   
SMBC

株式会社三井住友銀行  
Sumitomo Mitsui Banking  
Corporation

**三菱商事**

三菱商事株式会社  
Mitsubishi Corporation

**三菱食品**

三菱食品株式会社  
Mitsubishi Shokuhin Co., Ltd.

**明治安田生命**

明治安田生命保険相互会社  
Meiji Yasuda Life Insurance Co.

**森村商事**   
MORIMURA BROS., INC.

森村商事株式会社  
MORIMURA BROS., INC.

アサヒグループホールディングス株式会社 / 東京海上日動火災保険株式会社 / パナソニック株式会社 / 矢崎総業株式会社 / 渡辺商事有限会社  
Asahi Group Holdings, Ltd. / Tokio Marine & Nichido Fire Insurance Co., Ltd. / Panasonic Corporation / Yazaki Corporation / Watanabe Trading Co., Ltd.

法人賛助会員一覧 (五十音順) Corporate members

医療法人財団今井会 足立病院 / 明治安田生命保険相互会社 / 株式会社三菱UFJ銀行  
Adachi Hospital / Meiji Yasuda Life Insurance Co. / MUFG Bank, Ltd.



公益財団法人ジョン万次郎ホイットフィールド記念  
国際草の根交流センター

John Manjiro Whitfield Commemorative  
Center for International Exchange

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-12-18 グランアックス麹町 602  
TEL : 03-3511-7171 FAX : 03-3511-7175

GRAND AXE 602 2-12-18 Koujimach, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083, Japan  
TEL : +81-03-3511-7171 FAX : +81-03-3511-7175  
Email : manjiro@manjiro.or.jp URL : http://www.manjiro.or.jp